

## 2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 2 月 28 日作成)

委員会名	土地利用小委員会	主 査 名：中出文平
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：鳴海邦碩
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	我が国の土地利用制度、土地利用規制、土地利用計画の実態を探り、その問題点を提示して、将来に向けた枠組のあり方を検討する。 2003 年度は、前年度まで本小委員会で行った区域マスに関する都道府県アンケートの集計をもとに P D を開催し、今後の研究の視点、論点の整理をした。 2004 年度は、引き続き区域マスに関して、2004 年 6 月には全都道府県で区域マスの実態が明らかになることから、より具体的な提案へと結びつける。	
委員構成 (委員名(所属))	青木健(日経 B P 社)、阿部成治(福島大)、姥浦道生(豊橋技大)、大貝彰(豊橋技大)、塩崎賢明(神戸大)、高見沢実(横浜国大)、中井検裕(東工大)、中出文平(長岡技大)、濱田学昭(和歌山大)、和多治(横浜国大)	
設置 WG (WG 名:目的)		
2004 年度予算	200,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2004 年度大会時 O S 募集(2 編) 2005/3/28 参加予定者 6 名 - スピーカー 4 名
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 2002 年度(前主査・濱田学昭和歌山大学教授)に区域マスに関する都道府県アンケートを行い、そのとりまとめが行われた。今年は、区域マス策定時点での都道府県アンケートを行い、他機関が実施したのも併せて、区域マスの評価を行った。  委員会 HP アドレス:
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) O S の募集に対して、積極的な応募がなく、学会大会時にあまり深まった議論ができなかった。 その後、主査の被災(中越大震災)もあり、活動が停止していたが、年度末に、各委員の成果をとりまとめ、次の段階へと進む議論をもくろんでいる。 こういった点から残念ながら、今年の達成度は芳しくはない。
その他評価すべき事項	